

子育て支援 はつらつマタニティサポート事業

産前産後期間の妊産婦が利用する家事支援費3件、タクシー利用料金221件、妊婦健康診査費441件および妊婦歯科健診費432件に対し、それぞれ一部助成を行いました。(参考:令和3年度母子健康手帳交付数401件)

今後も妊産婦の方のニーズを細やかに把握しながら、家事・育児の負担、移動の負担、健康診査費の負担などの軽減に努め、妊娠期間中を健康やかに過ごし、安全に産産を迎え、安心して育児ができるよう包括的な支援を展開していきます。



▶健康課(☎63・5121)

子育て支援 がんばる児童・生徒応援事業

中学生の英語能力の向上を図るため、令和3年度から、市内に住む中学2、3年生を対象に英語検定の検定料補助を開始し、令和4年度からは、補助の対象を中学1年生まで拡充しました。また、市内全小中学校にALTの派遣を行い、英語のコミュニケーション能力の向上を図るとともに、外部指導者を派遣し、部活動の充実および小学校における児童の体力の向上を図っています。

今後も、グローバル化の進展に対応できる人材育成に努めていきます。

▶小中一貫教育推進課(☎64・3020)

子育て支援 高校生等医療費助成事業

こども医療費の助成を行い、子育て世代の経済的負担を軽減することで、こどもの健全な育成に寄与するため、中学3年生までの医療費の無料化に加え、市内の高校生世代の皆さんが安心して医療を受けることができるよう、令和3年4月1日から、高校生等にかかる入院医療費(保険診療の自己負担分)の全額助成事業を開始しました(所得制限あり)。

さらに、令和4年7月1日からは、新たに通院医療費についても全額助成事業を開始しました(所得制限あり)。

▶国保医療年金課(☎64・3240)

子育て支援 GIGAスクール構想促進事業

学習支援ソフトとデジタル教科書を導入することで、1人1台タブレット端末の活用を推進し、児童生徒の学力の向上を図ってきました。また、タッチペンや持ち帰り用カバンを整備することで、家庭学習においてもタブレット端末を活用し、児童生徒の情報活用能力の育成を図っています。

今後は、電子黒板を導入するなど、ICT環境を豊かにするとともに、教職員研修を充実させることで、個別の学びと友だちと協力した学びを実現させていきます。



▶小中一貫教育推進課(☎64・3020)

高齢者支援 高齢者ゆるやかな見守り支援事業



ICTを活用した高齢者の見守りとして、高齢者が普段お使いのテレビに、①離れて暮らすご家族や市などが写真や動画を配信することができる②離れて暮らすご家族が部屋の温湿度、照度を確認することができる機能を有した専用機器を接続し、見守りを行う全国初の実証実験を行いました。

検証の結果、市が配信した体操動画・外出促進動画を視聴した高齢者の外出意欲の向上および熱中症の危険性や部屋の温湿度、就寝・起床情報などの通知機能を活用した家族の自助意識の強化などが確認できました。令和4年度も検証を進め、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるように事業を展開していきます。

▶高年福祉課(☎64・3152)

高齢者支援 高齢者おでかけ支援事業

家族が仕事などで外出し、日中移動手段の無い高齢者等世帯の方が安心して外出を行うことができるように、既存の高齢者タクシー利用券または障害者福祉タクシー利用券の交付を受けていない75歳以上の方がいる世帯を対象に、市指定のタクシー会社で利用できる「高齢者おでかけ支援券」を交付しました。令和3年度は8,253世帯に交付し、通院などの移動手段に困っていた皆さんから喜びの声をいただきました。

令和4年度も、交付を希望する世帯に対して、引き続き、おでかけ支援券の交付を行っていきます。

▶高年福祉課(☎64・3152)

未来応援 住みたいまち たつの 令和3年度 主要な事業報告

妊娠・出産期からの切れ目ない子育て支援や教育環境の充実、高齢者等への支援など、誰もが安心して暮らせるまちづくりを進めるとともに、竜野駅周辺の整備など、にぎわいと活力を生み出す取り組みを推進した成果について報告します。今後も引き続き、持続可能なまちづくりに取り組んでいきます。

にぎわい創出 竜野駅周辺整備事業

山陽本線竜野駅周辺については、駅南側の都市計画道路(都)駅前南線、(都)山津屋原線の事業区域内の用地取得契約が全て完了し、令和7年度の完成に向け事業推進を図ります。また、駅舎の橋上化については、令和4年度から実施設計に着手し、令和6年度の完成を目指します。



▶都市計画課(☎64・3164)

にぎわい創出 6次産業化市場規模拡大対策事業

カキなどの水産物の6次化(1次・生産×2次・加工×3次・販売)に取り組む津田宇水産株式会社に対して、海外輸出の拡大に向けた加工施設の改修、瞬間冷凍機の購入およびHACCP認証に係る費用の一部について支援を行いました。

今後におきましても、6次産業化市場規模拡大に向けた取り組みに対して支援を行い、水産業の振興に努めます。

▶農林水産課(☎64・3137)

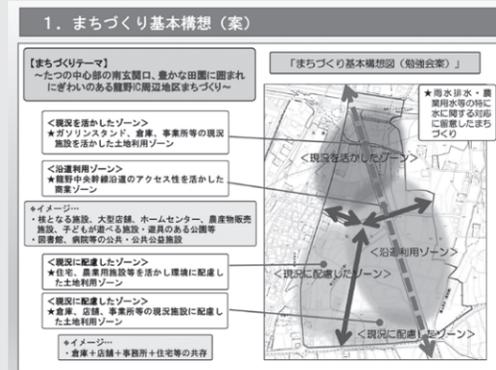
にぎわい創出 龍野IC周辺まちづくり調査事業

山陽自動車道龍野IC周辺は、中心市街地に隣接し、主要地方道網たつの線が地区の中央を縦断するなど、交通の利便性が高い地区です。

令和元年度から地権者とともに勉強会を開始し、令和3年度に基本調査事業として土地利用の意向調査などを実施しています。

令和4年5月に事業手法を含めた実現性の機運が高まってきたため、協議会を立ち上げ、新たな商業地の創設と他市町からの交流人口の増加を目的に、土地区画整理事業による面的整備を行い、広域集客型商業施設の立地を目指します。

▶都市計画課(☎64・3223)



ユニバーサル社会の推進 障害者スポーツ促進事業

スポーツ振興課では、年齢や性別、障害の有無に関係なく、健常者と障害者が共に楽しむことができるスポーツ環境を構築するため、障害者スポーツの普及に取り組んでいます。令和3年度には、さまざまな障害者スポーツ用品を設置し、市民の方を対象に体験会などを実施しました。

令和4年度には、障害者スポーツのさらなる普及を目的として、健常者と障害者の区別なく参加可能なモルック大会を実施します。また、引き続き障害者スポーツ用品の貸し出しなども行っていますので、希望される方はスポーツ振興課までお問い合わせください。



▶スポーツ振興課(龍野体育館)(☎63・2261)

高齢者支援 はいかい高齢者等おでかけリスクゼロ事業

認知症などで、はいかいのおそれのある方が日常生活上で起こした偶然の事故で、他人にケガを負わせたり、他人の財物を壊したことなどによって、本人や家族が法律上の責任を負ってしまった場合に、その賠償金を市が保険契約者となり加入している保険で補償するものです。

令和3年7月から事業を開始し、令和3年度末で81名の方が申し込まれました。事故報告件数はゼロですが、今後も積極的な加入を推進することにより、認知症高齢者やその家族の経済的リスクを軽減し、住み慣れた地域で安心して在宅生活を送ることができる環境の整備を図っていきます。

▶地域包括支援課(☎64・3125)